

二学期を迎えて

校長 大岩 厚

皆さんとともに、こうして二学期を迎えられたことを、心から感謝いたします。夏休み中、皆さんは学習の積み重ねや様々な体験をし、部活動やボランティア活動などを頑張ったことと思います。また、三者面談で保護者の皆様と共に、現状の確認と将来の事を考えました。

8月9日には、原爆の被害を受けた方々へ思いを寄せながら、皆で心を合わせて平和を願う平和祈念集会の時を持ち、その集会の様子や、平和学習部の活動がテレビや新聞で報道されました。

また、本紙に記載している通り、各種大会や活動でそれぞれが成果を上げました。特に、中高吹奏楽部が九州大会で金賞を受賞し、全日本吹奏楽コンクールへの出場を決めたことは大きな成果です。それぞれの活動をお支えいただいた皆様に、心からお礼申し上げます。

さあ、二学期が始まりました。

高校Ⅲ年生、中学三年生にとっては、進路を決定づける大切な二学期になります。前半には、体育大会や活水祭、各種の新人大会やコンクールなど多くの行事が予定され、後半には、イエス様の誕生を祝うクリスマスページェントの準備を始めます。加えて、久しぶりにアメリカからロータリーの交換留学生、グレースさんが私達の学びに加わります。日常生活のみならず、行事を通して異なる文化の出会いを大切にしたいと思えます。

先日、長崎県美術館で、アーノルド・ローベル展、「がまくんとかえるくん」誕生50周年記念の展示を鑑賞してきました。「がまくん」と「かえるくん」、お互いが相手のことを思いやりながら、日常の中で、自分にできることを行い、互いに仕え合っていく。そのような当たり前の中に、ぬくもりがあり、仕合わせがあるのだと、作者のローベルさんが訴えているように感じました。

今年度の学院聖句は、「あなた方は、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。(Iペトロ4：10)」です。ひとりで寂しいと思った時、神様があなたに賜物を与え、愛してくださっている事を思い出してください。友達が寂しい思いをしていると感じた時、あるいは友達とトラブルになった時、神様からいただいている恵みや賜物に目を向けて、互いに仕え合うことで仕合わせが感じられることを心に留めてください。そして、日々、自分にできることを誠実に積み重ねてください。

「わたし、輝く。ともに、輝く。」全てのことに感謝し、歩む二学期であるよう願います。

秋のオープンスクール

10月15日(土)

中学模試(国語・算数・解説)

9:00~10:35

中学オープンスクール

10:45~11:40

高校オープンスクール

13:00~15:20

詳細は本校HPでご確認ください。

27 (火)	24 (土)	23 (金)	22 (木)	21 (水)	20 (火)	19 (月)	18 (日)	16 (金)	15 (木)	14 (水)	13 (火)	11 (日)	10 (土)	3 (土)	1 (木)
中間 検査 時間 割 発表	特 進 土 曜 課 外	秋 分 の 日	40 分 授 業 、 7 校 時 力 ッ ト	前 期 ワ ッ ク ス 掛 け	体 育 大 会 予 備 日	体 育 大 会 予 備 日	敬 老 の 日	第 4 回 活 水 女 子 大 O C	体 育 大 会 (雨 天 時 金 曜 日 の 授 業)	30 分 授 業 、 7 校 時 力 ッ ト	午 後 体 育 大 会 予 備 日	体 育 大 会 総 練 習 予 備 日	(雨 天 時 火 曜 日 の 授 業)	体 育 大 会 総 練 習	高 Ⅲ 模 試
													高 Ⅱ I ス タ デ イ サ ポ ー ト	高 Ⅲ 模 試	特 進 土 曜 課 外
														40 分 授 業 (2 日)	面 談 週 間 (2 日)

9月行事予定



平和祈念集会おごそかに

8月9日(火)、本年も中高各クラスから千羽鶴を持ち寄り、平和祈念集会を持ちました。感染対策として開始時間を例年より遅らせて時間を短縮しましたが、生徒会の進行により、礼拝(YWCA司会)、中高各学年代表者6名による意見発表、折り鶴の献納、高校平和学習部による活水中学・高等学校平和宣言、全員起立してのサイレンに合わせた黙祷へと進み、校長先生のお話で閉会しました。



生徒代表の意見発表

中学一年 梶原夢花 中学二年 山根唯乃 中学三年 松本彩希
高校Ⅰ年 山田佳音 高校Ⅱ年 清水星波 高校Ⅲ年 佐藤優里香

活水中学・高等学校平和宣言 平和学習部 高校Ⅰ年 後藤 さくら、引地 志歩、山田 佳音

今年2月、ロシアがウクライナに侵攻しました。これは、ウクライナの主権と領土を侵害し、武力の行使を禁止する国際法と国連憲章の違反です。力による一方的な軍事侵攻は国際秩序を揺るがす出来事となりました。テレビの報道などを通して私たちが知ったのは、戦争が、兵士として駆り出される未来ある若者の命だけでなく、無差別に罪のない人の尊い命や住む家を奪ってしまうことでした。

そして、この事件は、テレビの向こうの遠い世界のことではなく、私たちの生活と無縁ではないことも知りました。例えば、豊富な天然資源を持つロシアがこの供給を止めたため、世界的な物価高騰を招きました。また、食料が多くの人々の手に渡らなくなり、世界的な飢餓が起ころうとしています。

しかし、何よりも問題視しなければならないのは、ロシアが核兵器を使う可能性を表明したことです。核保有5か国は「核戦争に勝者はいない」という声明を1月に出したばかりでした。この声明の意味は、核兵器を使ったら、すべての国が、結果的に破滅してしまうということです。しかし、この言葉の本当の意味つまり核兵器の本当の恐ろしさを、核兵器を所有する国の指導者たちは知らないのです。

先日、ウィーンで開かれた核兵器禁止条約締約国会議では、改めてこのことが議論されました。そしてその関連団体の議論の場で、私たち活水の先輩方が若者の代表として意見を述べました。先輩方のように私たち活水生にもできることがあるのではないのでしょうか。

まず、被爆者の声を聴くことが挙げられます。私たちは実際に被爆者の声を聴ける最後の世代だからです。被爆者の肉声を聴いた私たちは、その思いを、一万人署名活動やふりそでプロジェクトという形で行動に移しています。この行動を支えているのは、「微力だけど無力じゃない」という信念です。

私たち活水生は、この信念を胸に、長い年月を経て受け継がれてきた平和への願いを、世界中の人々に発信し続けていくことを誓います。

2022年8月9日 活水高校平和学習部



今月の聖句

若者にすぎないと言ってはならない。わたしがあなたを、だれのところへ遣わそうとも、行ってわたしが命じることをすべて語れ。彼らを恐れるな。わたしがあなたと共にいて必ず救い出す。(エレミヤ書1章7~8節)

みなさんは「まだ中学生、高校生だから」と言い訳することはありませんか。また逆に「子どもだから」という理由で何かをさせてもらえなかったり、教えてもらえなかったりして、がっかりしたことはありませんか。

エレミヤは、神さまから言葉を預かって人々に伝える役割を与えられましたが、まだ若いので断ろうとしました。それに対する神さまの返事が今回の聖句です。神さまは必要なものはすべて与え、何かあれば救い出すと約束して、エレミヤを送り出します。みなさんも同じです。たとえ中学生、高校生でも、神さまがあなたに与えた役割、使命があります。その使命をお与えになった神さまは、やり遂げるのに必要な力も必ず与えてくださいます。だから、勇気を出して、挑戦してみてください。(三河悠希子)

高Ⅰ、活水女子大を訪問

8月30日（火）活水女子大を訪問しました。大チャペルでの礼拝後、後期から始まる探究について担当の古賀先生やゼミ生から講義をしていただき、その後、各学科から30分の講義を通して学科への理解を深める内容のプログラムを実施していただきました。初めて活水女子大を訪れる生徒が多く、中高とは違う環境の中で普段はできない体験をすることができてみんな喜んでいました。大学の皆様ありがとうございました。（平野智也）



高Ⅱオンライン交流会

8月30日（火）、高校Ⅱ年生は山口県のサビエル高校とオンライン交流会を行いました。Ⅱ年生130名が7つのグループに分かれ、各教室でZoomで交流しました。最初はお互いぎこちなさがありました。サビエル高校の生徒たちがしっかりと準備して臨んでくれたおかげで、会が進むにつれて長崎県と山口県の意外な違いを知ったり、女子高“恋愛事情”など共通の悩みで共感したりと、楽しいひとときを過ごすことができました。

11月にはサビエル高校が修学旅行で長崎を訪れ、本校との交流の時を持ちます。生徒からは「11月に会えるのが楽しみ！」という声も聞かれ、お互いにとって良い刺激となり、高校生活のなかでも記憶に残る“特別な一日”となると思います。（古田雄介）



長崎県美術館～本物に触れて～

8月26日（金）午後、高校Ⅱ年生は、長崎県美術館と出島を訪問しました。

美術館には、本校美術科の波多野慎二教諭が長年師事されている、野見山暁治先生と井川惺亮先生の作品が展示されていました。波多野先生の分かりやすい作者・作品レクチャーの後、鑑賞の時を持ちました。

「作品に吸い込まれそうでした。」「描かれているものから想像を膨らませるのがとても楽しく、異次元の世界を経験しました。」「本物の迫力はやっぱり違います。」など、生徒たちの感性が大きく揺さぶられました。また、普段は入室できないバックヤードも見せて頂き、美術館全体の空間を楽しめる貴重な時間を過ごすことができました。（増田康子）



高Ⅲ校外学習

高校Ⅲ年生は、8月26日（金）に、校外学習として「ハウステンボス」へ行きました。修学旅行等多くの行事が中止になる中、思う存分楽しみ、有意義な1日になりました。以下生徒感想です。（五貫俊子）

- ・オランダの街並みを楽しんだり、スタッフの方の笑顔や対応が素晴らしかった。
- ・楽器を鳴らしたり、公演を観劇したり、バンクシー展を鑑賞するなど芸術の素晴らしさに触れることができた。
- ・友人や他クラスの人との仲が深まってよかった。
- ・班員の希望を取り入れた計画通りに行動できて、たくさん写真も撮って楽しかった。



Let's try ～優しく 賢く 笑顔いっぱい～

中学校では、お盆明けの8月17日（水）から3日間、9：00～12：00に夏期自主学習会を行いました。夏休みも終わりに近づいた時期なので、課題をクリアしようと、みんな真剣に取り組んでいました。分からないところを友達に教えてもらったり、先生に質問したりして充実した時間を過ごすことができました。（長門祐二）



大会等成績

吹奏楽部、連続全国大会出場



九州吹奏楽コンクール

高校の部 金賞

全日本吹奏楽コンクール九州代表推薦状拝領

＊長崎県内からは4校が出場。

＊全日本吹奏楽コンクールは10月23日（日）、名古屋市で開催。

長崎県吹奏楽コンクール

高校の部 金賞

九州吹奏楽コンクール長崎県代表推薦状拝領

＊マーチングコンテスト長崎県大会は、9月10日（日）、島原市で開催。

〈中学放送部〉

NHK杯全国中学校放送コンテスト

長崎県大会朗読部門

優秀賞 坂井みき

優良賞 渡辺なお

〈音楽〉

2022音の夢ピアノコンクール・鳥栖ピ・アステップ

長崎地区予選 最優秀賞 石川 奈那美

佐世保地区予選 自由曲J-入 高校生の部

審査員特別賞 浜崎 真凜

高校弓道部 団体・個人ともに制覇！

長崎県下弓道遠の大会

高校女子団体

優勝 活水Aチーム

：浅房愛花・上川内七海・鎌田まひろ

第二位 活水Bチーム

：西崎凜花・高橋明日美・福田瑛奈

高校女子個人

優勝 木村妃織

第2位 鎌田まひろ

第3位 高橋明日美

第4位 浅房愛花

〈社会体育・アーチェリー〉

全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会

高円宮賜牌全国高等学校アーチェリー選手権大会

女子個人 39位（571点、180人中）

瀬川 藍瑠

〈高校卓球部〉

長崎地区高等学校新人卓球大会

女子ダブルス

優勝 中尾友香 古野花蓮

女子シングルス

第3位 佐々木美緒

〈高校バドミントン部〉

KTN杯争奪長崎県総合バドミントン選手権大会

高校の部 女子ダブルス

第2位 森本星奈 田中柚夢

（山口真樹人）